

環境にやさしい、脱炭素社会の住宅 新商品 日本の家・檜の家シリーズ新発売！

この度、株式会社日本ハウスホールディングス(本社:東京都千代田区 代表取締役会長:成田和幸)(以下:日本ハウスHD)は「日本の家・檜の家」シリーズを新発売します。

新商品「日本の家・檜の家」シリーズは、脱炭素社会(カーボンニュートラル)実現に向けて、従来の地震に強い国産檜柱を使用する「新木造ストロング工法」を全商品の基本構造に設定、高断熱・高气密を最大限に高め、エネルギーロスを最小限とする高品質、高性能な環境にやさしい、脱炭素社会の住宅として提供してまいります。

環境にやさしい脱炭素社会の住宅

日本ハウスホールディングスの家づくりの考え方(3つの品質)

「檜品質」 檜・木造住宅 耐震構造(新木造ストロング工法)

「ゼロエネ品質」 高断熱・高气密 エネルギー自給自足

「快適品質」 安心・安全・快適 24時間対応コールセンター 冷暖房標準装備

日本の家・檜の家「館」「極」

4寸骨太柱にZEH基準を上回るHEAT20 G2レベルをさらに超える断熱性能Ua値 $0.25\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 、気密性能 C値 $1.0\text{cm}^3/\text{m}^2$ (北海道 $0.5\text{cm}^3/\text{m}^2$)以下を設定

日本の家・檜の家「輝」

ZEH基準を上回る断熱性能Ua値 0.37 (北海道は 0.3) $\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 、気密性能 C値 $1.0\text{cm}^3/\text{m}^2$ 以下を設定

日本の家・檜の家「雅」

断熱性能Ua値 $0.37\text{W}/(\text{m}^2\cdot\text{K})$ 、気密性能 C値 $1.0\text{cm}^3/\text{m}^2$ (北海道 $0.5\text{cm}^3/\text{m}^2$)以下を設定

各商品共、全棟気密測定検査を実施し、新築全てUa値とC値について認定書(性能証明書)を発行していきます。

さらには、太陽光発電システムや蓄電池の搭載を推奨、お客様にメリットのある太陽光発電も提案し、nearly ZEH、ZEH、ZEH+の2025年新築住宅75%普及を目指し、取り組んでまいります。

HEAT20とは、断熱の新しい基準の総称。正式には「20年先を見据えた住宅の高断熱化技術開発委員会」の呼称

HEAT20 G2レベルとは、エネルギー削減率がHEAT20のG1グレードで、平成25年省エネ基準よりも約30%のエネルギー削減を実現しています。G2グレードだと、約50%の削減となります。

Ua値とは「外皮平均熱貫流率」のこと。「どれくらいの熱量が家の外に逃げやすいのか」を表す数値 単位(W/m²K)

C値とは「相当隙間面積」建物の1m²に対するスキマの大きさを表す数値 単位(cm³/m²)のこと

一方室内は、今後の超高齢化社会に合わせた安心の1メートルモジュールを設計基準として、檜の家らしい、檜の無垢床材、壁・天井にも檜の突板材やデザイン壁を標準採用し、室内空間の調湿機能、抗菌機能を高め、冷暖房設備(寒冷地はセントラルヒーティング、一般地は高効率エアコン推奨)も標準装備、健康で快適に長く暮らせる、丈夫で長持ちの住まいを完成させました。

保証は業界最長クラスの構造躯体60年保証※。(※「輝」「雅」は構造躯体35年保証)

完成後のサポートは日本ハウス独自の「感謝訪問」(ホームドクターシステム)を基軸に自社運営の24時間コールセンターで手厚い対応を住まいのある限り、継続して行います。

日本の家・檜の家「館」・・・展示場仕様のフラッグシップ商品



日本の家・檜の家「極」・・・4寸骨太柱の主力商品



日本の家・檜の家「輝」



日本の家・檜の家「雅」



【販売開始時期】2021年9月1日(全国当社店舗・展示場にて)

【販売価格】商品 日本の家・檜の家「極」の場合

本体価格 69万円/坪～(37.5坪の場合) 首都圏価格

■ 本件に関するお問い合わせ

株式会社日本ハウスホールディングス
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-3-8
URL: <http://www.nihonhouse-hd.co.jp/>

担当; デジタル・広報広告室 小長谷、佐藤
TEL: 03-5215-9881 FAX: 03-5213-5671
E-mail: kkonagaya@nihonhouse-hd.co.jp